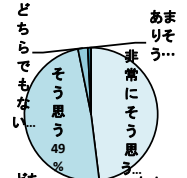
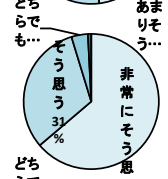


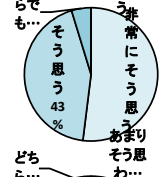
①地域のニーズ(地元特性等)を収集、把握したい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
61	62	3	1	0	127



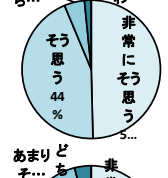
②クラブの地元での認知を高めたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
81	40	5	1	0	127



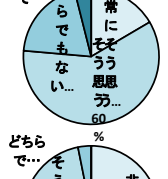
③地域にご自身のクラブの情報を発信したい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
66	55	6	0	0	127



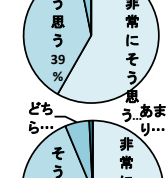
④会員数を増やしたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
63	56	6	2	0	127



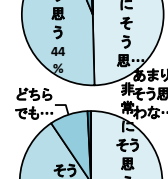
⑤扱うプログラム(種目)を増やしたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
21	76	25	5	0	127



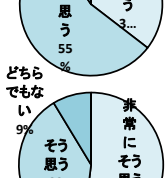
⑥クラブの品質を高めたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
74	49	4	0	0	127



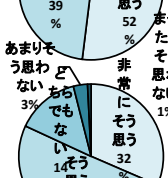
⑦優秀な指導者を確保したい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
63	56	7	1	0	127



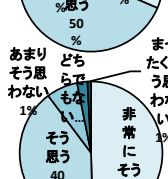
⑧他のクラブと交流を深めたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
45	70	11	1	0	127



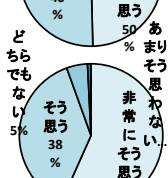
⑨会費以外の収益源を確保したい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
66	50	11	0	0	127



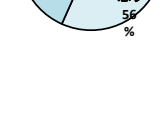
⑩行政の支援を増やしたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
40	64	18	4	1	127



⑪企業の支援を増やしたい					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
63	51	9	3	1	127



⑫スポーツ団体以外との地域ネットワークが必要					
非常にそう思う	そう思う	どちらでもない	あまりそう思わない	まったくそう思わない	計
72	48	6	1	0	127



# 「第13回 全国スポーツクラブ会議2018 in TOKYO」アンケート ～今後の皆様のクラブ運営について～

アンケート期間: 2019年6月10日(月)～2019年6月17日(月)

アンケート回答数: 127

⑬その他(自由記入欄)
* 各自治体での課題などを伺いたかった。それにより自分の足元をみつめることができるので。
個人参加なので、私的な意見です。
実際に行政と連携した事業展開は続いています。もっと進化していく方向へ導いていく必要があるかと感じました。
県の体育協会としての参加であり、自身のクラブはありませんので、該当しないところはどちらでもないにしました。
地域課題の取組には、総合型クラブが国策として、資金面以外の安定した支援が必要かと感じます。
良い質問内容だと思う。我がクラブもいくつかの問いに関しては、非常に学びたいところである。
今回もあったが、次回の会議でもいくつかの素晴らしいクラブの例などを提供してもらえると嬉しい。
総合型クラブは地域に根ざして、なんぼのモノだと思います。そのスタンスは忘れない方が良いと考えます。
もっと広範囲をイメージするのであれば、総合型クラブでなくても良いのではないのでしょうか。
それぞれの役割分担をすることで社会は成り立っていると考えます。
優秀な人材・財源・空間・・・非常に必要性を感じます
非常に多く総合型地域スポーツクラブが、行政の支援に依存しすぎて法人としては経営破綻していることがよく分かった。
そもそも、ごく一般的に社会で起業する場合は、もっと厳しい環境に置かれるのが当たり前だが、
総合型地域スポーツクラブの理事、役員、事務局長等々の天下り体制が、非常識な運営スタイルを蔓延させているのではないだろうか。
中高年役員層の意識改革もしくはご勇退いただくことができない限り、少子高齢化と地方自治体の財源問題で、
総合型地域スポーツクラブの多くはやっていけなくなるのではないだろうか。あまり現実逃避ばかりではなく、
もう少し現実に目を向けるような講演もあっても良いのではないだろうか。
地域に関しては、クラブ努力が必要と実感するが、どうしても限界はある。そのフォローとしてアドバイザーの役割を感じる。
民間や企業と違うのは地域密着で環境、人間形成に大きく左右されること、第三者として客観的にサポート体制は必要と感じる。
クラブの質も参加者の質、そしてサポート側の質向上も求められる。大きな視野と近くもしっかり見渡せる視野が必要。
エリアを超えたつながりも必要だと思います。個々のクラブ活動があつての運営ですがいろいろな情報に関して知ることは平等なのでそれを仕切る人(エリアマネジャ)などの制度をもっと優遇するシステムがあつてもいいと思います。
そう思うは当たり前と思うが、その方策について全国のクラブが模索しているのではないだろうか。
一步一步前進できるよう地域の一人一人とつながっていきたいと思います。
総合型SCIは、規模・タイプ・行政の関わり程度・指定管理or受託管理をしているかなど様々な要因によってかなり異なっているので、一括りの会議では難しいものがあると思う。似通ったクラブ同士の会議も企画してほしい。

⑬その他(自由記入欄)
これからは、行政の支援はなくなる方向で、自立への道筋を考えるべきである。但し、行政と寄り添いながらお互いに活用すべきである。
中学校との連携協力関係を築きたいが模索中です。
上記の取り組みができることを願います。
企業との協力の展開を考えていきたいです。